

平成28年度(2016年度)

豊能町立光風台小学校 学校評価報告書

本校の教育目標

日本国憲法並びに教育基本法に則り、真の民主社会を形成するために、基本的人権を尊重し、自分で深く考え自分たちの真実の願いを育て、集団の中で高まり合う、心身ともに健やかでたくましい行動力をもつ人間の育成をめざす。

すべての児童にとって、楽しくてたまらない学校

◎ めざす児童像

やさしい心もち、
仲良く助け合う子

よく考え、工夫する子

元気でたくましい子

◎ 重点目標

- 『人とつながり、人の気持ちがわかる』児童を育む
- 『自分の大切さとともに他の人の大切さを認める』児童を育む

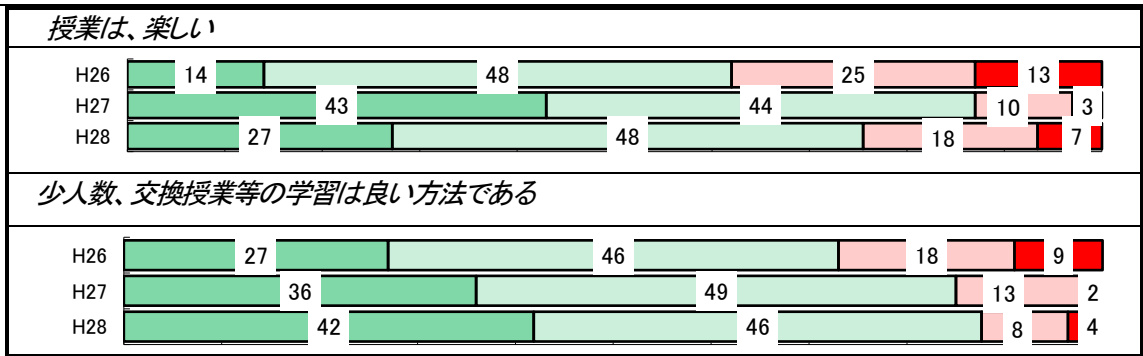
◎ 今年度目標達成のための具体的な手だて

- ① 確かな学力をつける(よく考え、工夫する子)
- ② 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける
(やさしい心もち、仲良く助け合う子)
- ③ 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける
(児童を学校と家庭、地域で連携して育てる)
- ④ 自ら身を守る力をつける(元気でたくましい子)

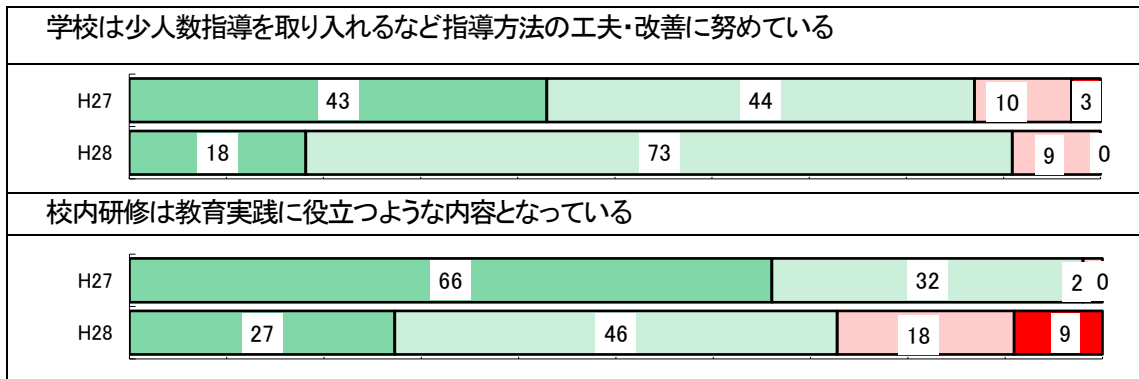
平成 28 年度 (2016 年度) 豊能町立光風台小学校 学校評価報告書 (その 1)

①設定 目標	確かな学力をつける (よく考え、工夫する子)																																																						
②本 年度 の 取 り 組 み 状 況	<p>①児童にとって魅力ある授業の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権的視点を大切にした授業研究、授業公開、授業評価に取り組み、講師の校内研修を実施した。 <p>②指導形態の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5・6年、国語・算数科で学級分割による少人数指導、3・4年は学年内分割に取り組んだ。 ・高学年での一部教科担任制の導入、学年団内での交換授業や合同授業に取り組んだ。 <p>③一斉朝読書を中心とした読書推進、家読 (うちどく)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水曜日の全校一斉の朝読書。全校朝会で図書委員会からの本の紹介、高学年が低学年に本の読み聞かせに取り組んだ。 ・本のコーナーの設置や図書館だより、図書館司書ブックトーク、ポスター読み聞かせ、新入生保護者対象の読書の講演を実施した。 <p>④学力実態調査の実施と課題解決の取り組みの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査の結果を分析、教職員で共通理解を行い、結果報告を保護者配布とHP掲載を実施した。 ・校内学力実態調査を全学年毎学期実施し、課題と成果について検証を実施した。 <p>⑤放課後(わくわく教室)及び長期休業中(サマー・ウインタースクール)の自学自習教室の実施した。</p> <p>⑥授業時数確保及び補充発展学習を目的とした学力充実 (アップタイム) を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3～6年国語・算数の学力補充に週一時間、1～2年は3学期から学力充実タイムを週一時間実施。 																																																						
③学 校 教 育 自 己 診 断 ・ 授 業 評 価 等 定 量 的 評 価 及 び	<p>○授業について (保護者)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A よくあてはま</td> <td style="width: 25%;">B ややあてはま</td> <td style="width: 25%;">C あまりあてはまらない</td> <td style="width: 25%;">D まったくあてはまらない</td> </tr> </table> <p>子どもは授業分かりやすいと言っている。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>H26</td> <td>23</td> <td>64</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>24</td> <td>63</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>29</td> <td>58</td> <td>12</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>少人数授業・コース別授業・交換授業など指導のあり方に工夫している (3年以上)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>H26</td> <td>17</td> <td>66</td> <td>15</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>17</td> <td>71</td> <td>9</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>21</td> <td>59</td> <td>12</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>○授業について (児童)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="5">授業は、わかりやすい</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>23</td> <td>59</td> <td>14</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>24</td> <td>63</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>45</td> <td>41</td> <td>11</td> <td>3</td> </tr> </table>	A よくあてはま	B ややあてはま	C あまりあてはまらない	D まったくあてはまらない	H26	23	64	10	3	H27	24	63	11	2	H28	29	58	12	1	H26	17	66	15	2	H27	17	71	9	3	H28	21	59	12	8	授業は、わかりやすい					H26	23	59	14	4	H27	24	63	11	2	H28	45	41	11	3
A よくあてはま	B ややあてはま	C あまりあてはまらない	D まったくあてはまらない																																																				
H26	23	64	10	3																																																			
H27	24	63	11	2																																																			
H28	29	58	12	1																																																			
H26	17	66	15	2																																																			
H27	17	71	9	3																																																			
H28	21	59	12	8																																																			
授業は、わかりやすい																																																							
H26	23	59	14	4																																																			
H27	24	63	11	2																																																			
H28	45	41	11	3																																																			

定性的自己評価内容



○授業について（教職員）＊教職員アンケートは平成27・28年度の2年分（以下同）



「授業がわかりやすい」に対する保護者の肯定的評価（以下：保護者評価）は3年間87%、児童の肯定的評価（以下：児童評価）は平成26・27・28年度（以下数値のみ）82%・86%・86%である。

「授業が楽しい」に対する児童の肯定的評価は62%・87%・75%である。「指導方法の改善と工夫に努めている」に対する保護者の肯定的評価は83%・88%・80%、児童の肯定的評価は73%・85%・88%、教職員の肯定的評価（以下：教職員評価）は87%・91%である。

教職員が指導方法の工夫や改善に努め、「わかりやすい授業づくり」については一定の成果が見られる。しかし、教職員の「校内研修」に対する肯定的評価が、98%・72%と低下している。本年度は文部科学省人権教育研究指定校として、校内研究には例年より多く取り組んできたが、教職員にとっては「教育実践に役立つ」実感が少なかったといえる。「楽しい授業」では児童の評価も流動的であることから、「学ぶ楽しさを感じる授業づくり」を本校の課題として、「授業力の向上」と「児童の学ぶ意欲を引き出す授業づくり」に今後より一層学校全体で取り組んでいきたい。また一人ひとりの個別課題に寄り添った、より工夫ときめ細かい配慮を研鑽していきたい。

④学校関係者評価（学校協議会等からの提言）

学校協議会より

- ・「少人数指導方法の工夫・改善」に対する教職員の肯定的評価が非常に低いのはなぜか。
⇒分割授業などの少人数指導が、教員体制として難しく、現状に即した自己評価をしたと考える。
- ・放課後、長期休業中の具体的な取り組みは何か。児童保護者の意見はどうか。
⇒放課後は各担任が居残り指導等を行ってきた。自由遊び・自学自習はわくわく教室が担った。長期休業中、夏季・冬季は学習教室を行った。児童保護者の具体的な意見をアンケート等で聞き取ることはしていないので、今後の検討事項である。
- ・校内研修について教職員の実感が得られないのはなぜか。教育実践に役立つ実感が少ないとする評価は要検討。
⇒人権教育「集団づくり」の研究指定を受け、公開研究大会の授業の組立に焦点をあてて研修を進めてきたため、日々の教科学習の授業に役立つという点では実感が薄かったと考える。
- ・本校児童の課題として、学習塾・習い事と学校との関係、地域社会との関わりのある生活などに課題がある。学校と学習塾や諸団体と意見交換などしてはどうか。人格形成に影響が大と思われる。

⇒今後の検討課題として受け止める。

- ・ 教員が、児童個別の特性をよく理解して、個別配慮を授業の中でしている。
- ・ 学習規範が徐々に定着しつつあるが、もう少し指導を期待する。
- ・ 教員がわかる授業づくり、児童の興味関心を引き出す工夫をして楽しい授業にとりくんでほしい。
- ・ 話を聞く、返事をするなど、授業態度の基本をもう少し身に付けさせたい。
- ・ サポーターの支援を、より学校と連携して工夫していきたい。
- ・ 読書は大切な習慣ゆえ、指導の継続を期待する。
- ・ 家庭で読書する習慣を身につける方法と手立てを、今後も検討していきたい。

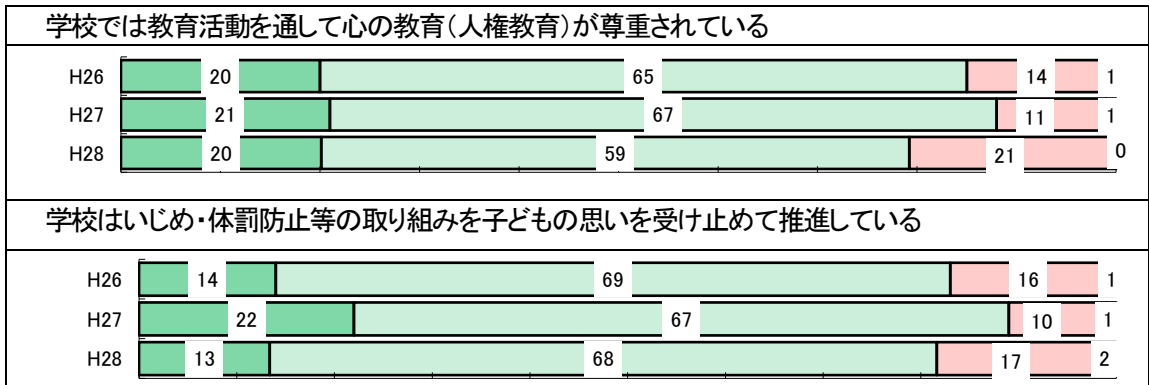
学校関係者

- ・ 教職員の校内研修を行い、わかりやすい授業づくりにつなげていきたい。
- ・ 発表しやすい環境づくりや、ペア学習、グループ学習を取り入れ、子ども同士をつなげ、学ぶ楽しさを感じる授業づくりに今後取り組んでいく。
- ・ 校種間連携に取り組み、中学校と連携し、専門的な助言を受けたり、中学校教員や他小学校教員の授業も行った。
- ・ 確かな学力をつける取り組みの推進に今後も取り組む。
- ・ 全教科で、「相手にわかるように説明・発表する」「相手の目を見て、相手に届くように話す」コミュニケーション力や表現する力をつける授業づくりに取り組みたい。

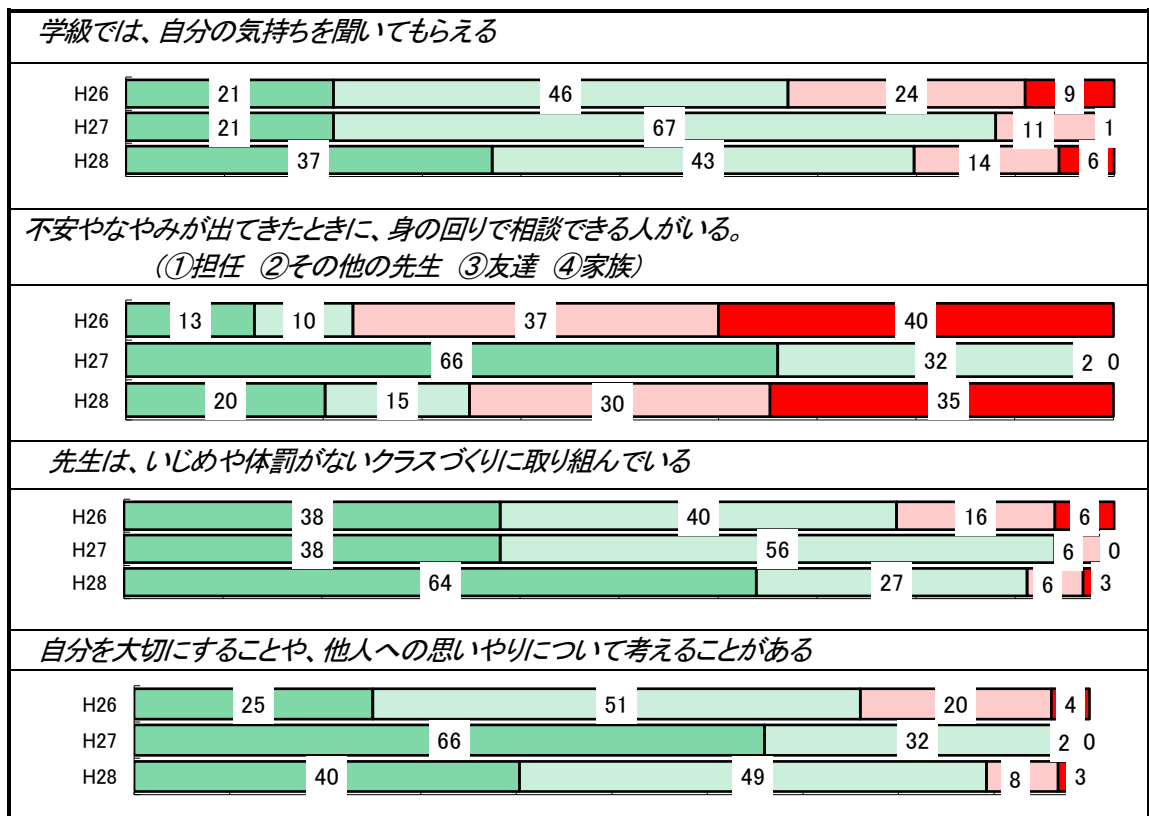
<p>①設 定目 標</p>	<p>自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける (やさしい心もち、仲良く助け合う子)</p>																														
<p>②本 年 度 の 取 り 組 み 状 況</p>	<p>①『人とつながり、人の気持ちがわかる』『自分の大切さと、他の人の大切さを認める』児童の育成 ・毎週木曜日の職員朝会で学級実態交流を行い、児童の様子・課題について情報交換を行った。 ・いじめ・体罰アンケートを毎学期1回実施した。 ・児童会・委員会・学級活動の充実に取り組んだ。</p> <p>②人権をテーマにした(集団づくり)に関する研究授業、校内研修の実施 ・支援教育の在り方・集団づくり・学級づくり・学級実態について校内研修を重ね、課題に取り組んだ。 ・学級実態・児童支援交流・集団づくりについて全体会(職員会議P)を持ち、共通理解に努めた。</p> <p>③『あいさつ』運動の実施。児童会が中心となり、朝の挨拶運動を実施した。</p> <p>④聞く、話す、言葉づかいなどを大切にしたコミュニケーション力育成、ソーシャルスキル教員研修を行い、児童理解に努めてきた。</p> <p>⑤教室、廊下、花壇など学校の美的環境づくり(係活動や委員会活動等を通して)に取り組んだ。</p> <p>⑥花、野菜などの栽培、動物の飼育を通しての命の教育の推進 ・学年園での栽培活動(5年は米作り)を通して生産と労働・収穫の喜びを経験したり、飼育で命の大切さを学ぶことに取り組んだ。</p> <p>⑦特別支援教育・通級教室の充実、支援学級、通級、特別支援の個別支援に取り組んだ。</p> <p>⑧スクールソーシャルワーカー等関係機関と連携したケース会議の設置 ・毎週木曜日に、支援対策会議を行い、児童の課題について情報収集に努めた。 ・スクールソーシャルワーカーの支援を受けたケース会議を定期的に開催し、児童理解や児童の抱える課題についての見立てと手立てについて協議して児童支援に努めてきた。</p> <p>⑨人権教育(集団づくり、障がい児(者)理解、国際理解教育、男女共生、性教育、平和教育)の充実。 ・文科省研究指定人権教育(集団づくり)の2年目として、人権研究授業を全学年で行い、研究を進め、11月1日には公開研究大会を実施、12月には2年間の研究について研究紀要としてまとめた。 ・学年人権集会は低中高学年で行い、平和のつどいや『平和登校日』で全校生が、修学旅行で6年生が平和学習に取り組んできた。 ・11月に全学級で学校公開・土曜参観を行い、人権学習について保護者と共に考える機会をもった。 ・在日外国人、高齢者、障がい者等の機関などと交流を行った。</p> <p>⑩道徳の時間の内容の充実 ・学校公開で、道徳の授業を公開し、保護者と共に考える機会をもった。</p>																														
<p>③学 校 教 育 自 己 診 断 ・ 授</p>	<p>○学校生活について(保護者)</p> <p>子どもは、学校生活が楽しいと言っている</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>40</td> <td>49</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>45</td> <td>49</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>○学校生活について(児童)</p> <p>学校生活が楽しい</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>31</td> <td>50</td> <td>16</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </table>	H26	40	49	9	2	H27	46	46	7	1	H28	45	49	4	2	H26	31	50	16	3	H27	46	46	7	1	H28	51	43	4	2
H26	40	49	9	2																											
H27	46	46	7	1																											
H28	45	49	4	2																											
H26	31	50	16	3																											
H27	46	46	7	1																											
H28	51	43	4	2																											

「学校生活が楽しい」に対する保護評価は89%・92%・94%、児童評価は81%・92%・94%と高評価傾向である。教職員の、集団づくりや学級・学年指導の成果だと考えられるが、この結果に安心せず、学校目標の「すべての児童にとって、楽しくてたまらない学校」づくりを目指していきたい。

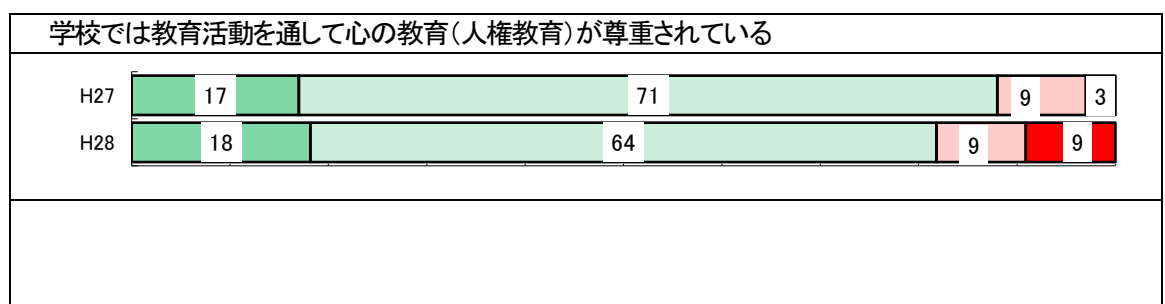
○人権教育等について（保護者）



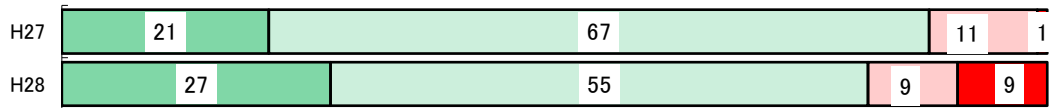
○人権教育等について（児童）



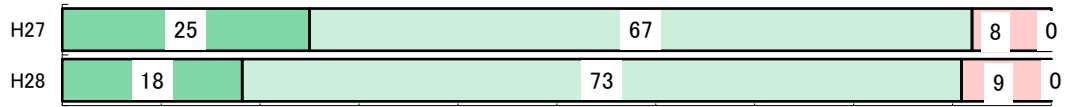
○人権教育等について（教職員）



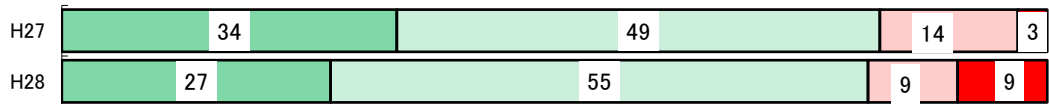
人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている



学校はいじめや体罰のない学校づくりの取り組みを推進している



児童による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている



「心の教育（人権教育が尊重されている）」に対する保護評価は85%・88%・79%、教職員評価は88%・82%、「自分を大切にすること、他人への思いやりについて考える」に対する児童評価は76%・98%・89%である。どれも昨年度より下がっており、特に保護者の評価が下がったことを受け止め、人権教育の在り方や人権教育が尊重される学校環境づくりに対して、今までの人権教育活動を見直し改善していかななくてはならないと考える。

「いじめ・体罰防止等の取り組み」に対する保護評価は83%・89%・81%、児童評価は78%・94%・91%、教職員評価は92%・91%である。どれも昨年度よりは評価が下がっており、学校全教職員でいじめ・体罰のない学校づくりに取り組んできているが、結果を受け止め、よりいじめ・体罰防止などについて取り組む必要がある。「問題が起こった時、組織的に対応できる体制」を整え、「相談窓口」を明確化し、学校体制としての取り組みを進めていかななくてはならないと考える。

「不安やなやみの相談」に対する児童評価で、担任に相談するは13%・66%・20%、担任・他の先生に相談するを合わせると23%・98%・35%である。教職員が、児童の思いや願いに耳を傾けたり、不安やなやみを相談されるような時間とゆとりとカウンセリングマインドが必要だと痛感する。児童の気持ちの傾聴等に対する外部講師からの研修も、今後必要と考える。

人権教育の研究を進めてきた中での今年度の評価は、かなり厳しい評価であると受け止め、今後尚一層、人権教育を核に据えた教育活動を進めていかななくてはならないと考える。学校や学級が楽しかったり、友だちがいたりすることは、学習する上で非常に大切なことと捉え、学級の班活動、係活動、クラス遊びなどの仲間づくりを中心に据えて今後も取り組んでいきたい。また、異年齢活動の取り組みとして、登校班での活動、体育的行事、縦割り活動などを通して、他学年とも交流し、人間関係を深める取り組みも継続して取り組んでいきたい。児童同士がじっくり話し合い、課題を解決していくことがお互いを理解し合い、仲間関係を深めていく取り組み等を、丁寧に地道に取り組んでいきたいと考える。

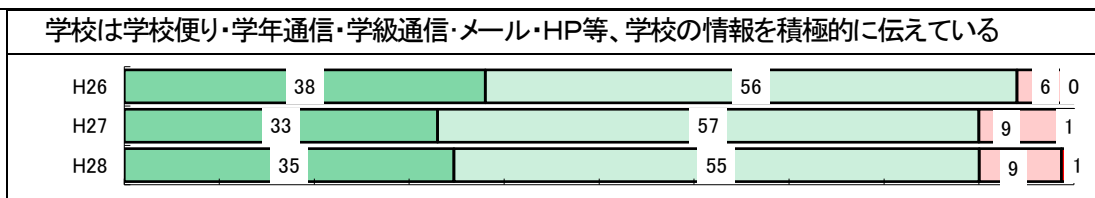
④学校関係者評価（学校協議会等か

学校協議会より
 ・「心の教育（人権教育）」についての保護者・教職員の肯定的評価が低下傾向で要検討。
 ⇒保護者は、もっと心の教育（人権教育）をしてほしいと願っているゆえの結果と受け止め、今後も人権教育を核に据えて学校教育をすすめていく必要がある。
 日々人権教育に努めてきたが、児童の人権感覚の向上につながるには、まだ課題があると考え。
 ・教職員は「児童と交流する時間」があまりないと答えている。児童に向き合うようにはどうすればいいのか。

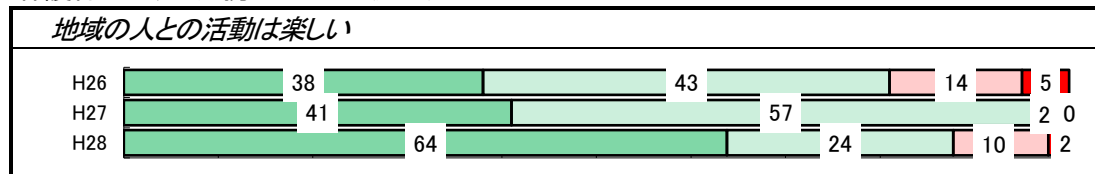
<p>らの 提 言)</p>	<p>⇒日々児童の声を聴く努力を続けているが、個別課題が複雑化多様化している現状に、もう少し一人ひとりに向き合って児童と交流したいという教職員の思いが評価に表れたと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「児童についての情報」を教職員で交流できるシステムをつくる。メモ書きボードなど？ ・「いじめ・体罰等防止の取り組み」についての保護者の否定的評価に要注意。個別に実態を把握し取り組みをしなくてはならない。 <p>⇒個別に実態を把握すべく、日々の子どもの様子を観て子どもの思いを聴くことに努めている。アンケートの結果から必要に応じて、担任や担当や校長が個別に聞き取ったり、学校支援会議で協議したりして、実態の把握と指導に取り組んできている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「これが人権教育だ」という本校なりのものを目指してほしい。 ・ソーシャルワーカーも加わったケース会議で、課題を抱えた児童対応を進めてきて効果をあげてきていることがわかった。 <p>教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校班を中心とした縦割り集団づくりに取り組んだ。 ・登校班活動が、地域・保護者の方と連携をとりながら、地域のつながりを深めるような取り組みになるよう、今後進めていきたい。 ・児童の「不安や悩みの相談」に対し、教職員に相談できるように、日頃から児童の思いや気持ちを聴いたり（書いたり）する取り組みを行う。（ふり返りノートを活用など）
------------------------	--

平成 28 年度 (2016 年度) 豊能町立光風台小学校 学校評価報告書 (その 3)

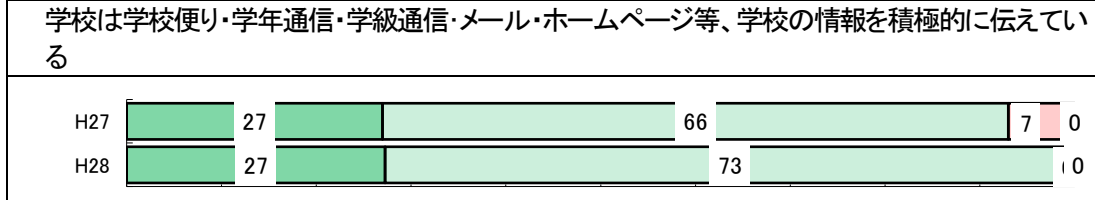
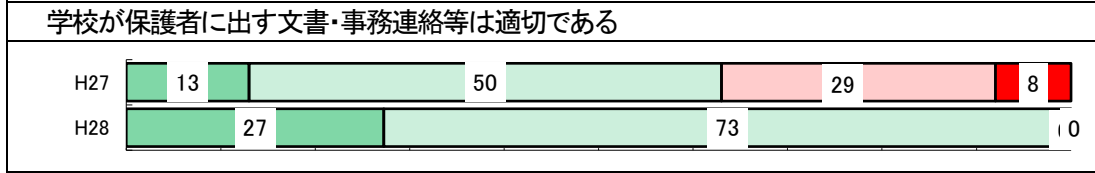
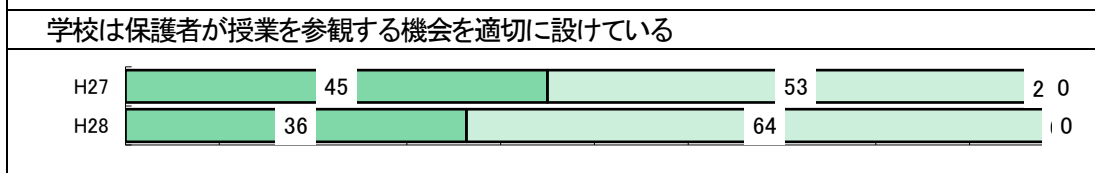
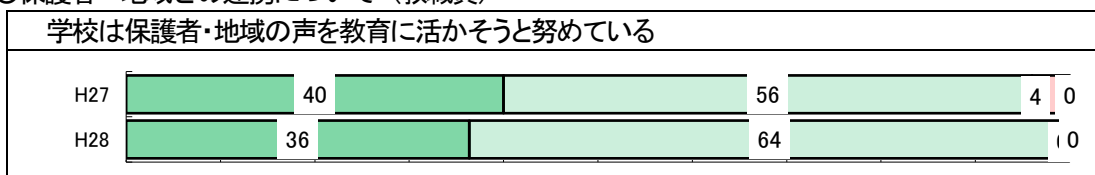
①設定目標	自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける (児童を学校と家庭、地域で連携して育てる)																																																												
②本年度の取り組み状況	<p>①学校情報の地域への発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観 4 回 (土曜参観 1 回)、学校公開 2 回、学級懇談会を 4 回、個人懇談会 2 回、家庭訪問 4 月に実施、保護者に公開の機会と保護者との懇談の機会をもつように努めた。 ・学校だよりを自治会を通じての地域回覧、議会やサポーター等関係者へ回覧し、発信した。 ・学校ホームページ更新日を設定し、全学年で一斉に更新し、ホームページで学校の様子を発信した。 ・PTA、学校協議会、新入生説明会等で、学校教育や学校教育目標の説明を実施し、発信した。 <p>②サポートボランティアや学生サポーターの授業支援 (総合的な学習、教科、道徳、クラブ委員会等)</p> <p>サポーターの方の授業支援を受け、授業の充実が図られた。しかし、本年度は学生サポーターの支援を受けられなかったため、今後学生サポーターの依頼に一層取り組みたい。</p> <p>③学校教育自己診断の実施し、報告資料 (学校改善を含む) を作成し、配布して情報発信を行った。</p> <p>④学校協議会の開催 年 3 回の学校協議会を実施し、学校運営についてのご助言・ご意見をいただき、教育活動・学校運営にいかすよう努めてきた。</p> <p>⑤PTA や地域各団体との健全育成事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地教協や青育協や PTA と連携して、ふれあいのつどい、秋の日のつどいに参加し、地域の団体との連携に努めた。 <p>⑥学校支援地域本部を設置し、コーディネーターを中心とした支援活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わくわく教室放課後活動支援など学校支援の協力依頼。わくわく放課後教室と「わくわくイベント」の協力支援を受けて実施することができた。 <p>⑦PTA 活動の活性化 運動会の運営等、運営委員会との連携。保護者研修として親学習を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「PTA 清掃活動」 (トイレ清掃・窓拭き・校庭の草引き・体育館清掃など) の協力を受けた。 																																																												
③学校教育自己診断・授業評価等定量的評価及び定性的	<p>○保護者・地域との連携について (保護者)</p> <p>地域の方々の協力を得て学校教育を進めていることに共感できる</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>34</td> <td>58</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>40</td> <td>56</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>39</td> <td>52</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>学校は保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>19</td> <td>63</td> <td>18</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>25</td> <td>67</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>18</td> <td>60</td> <td>19</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>34</td> <td>64</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>45</td> <td>53</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>46</td> <td>52</td> <td></td> <td>2</td> </tr> </table> <p>学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>27</td> <td>66</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>27</td> <td>66</td> <td>7</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>28</td> <td>64</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </table>	H26	34	58	8	0	H27	40	56	4	0	H28	39	52	8	1	H26	19	63	18	0	H27	25	67	8	0	H28	18	60	19	3	H26	34	64	2	0	H27	45	53	2	0	H28	46	52		2	H26	27	66	6	1	H27	27	66	7	0	H28	28	64	6	2
H26	34	58	8	0																																																									
H27	40	56	4	0																																																									
H28	39	52	8	1																																																									
H26	19	63	18	0																																																									
H27	25	67	8	0																																																									
H28	18	60	19	3																																																									
H26	34	64	2	0																																																									
H27	45	53	2	0																																																									
H28	46	52		2																																																									
H26	27	66	6	1																																																									
H27	27	66	7	0																																																									
H28	28	64	6	2																																																									



○保護者・地域の連携について (児童)



○保護者・地域との連携について (教職員)



「地域の方の協力を得て学校教育を進めている」に対する保護者評価は92%・96%・91%、「地域の人との活動は楽しい」に対する児童評価は81%・98%・88%である。地域の方の学校教育への協力を保護者の方が認めておられること、児童も「地域の人との活動は楽しい」と感じており、地域の方の協力がある本校の学校教育活動が支援いただいていることを理解しているといえる。

「保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている」に対する保護者評価は82%・92%・78%、教職員評価は96%・100%である。評価が下がっていることを受けとめ、保護者・地域の声を聞き取り学校教育活動や学校運営に生かしていかななくてはならないと考える。

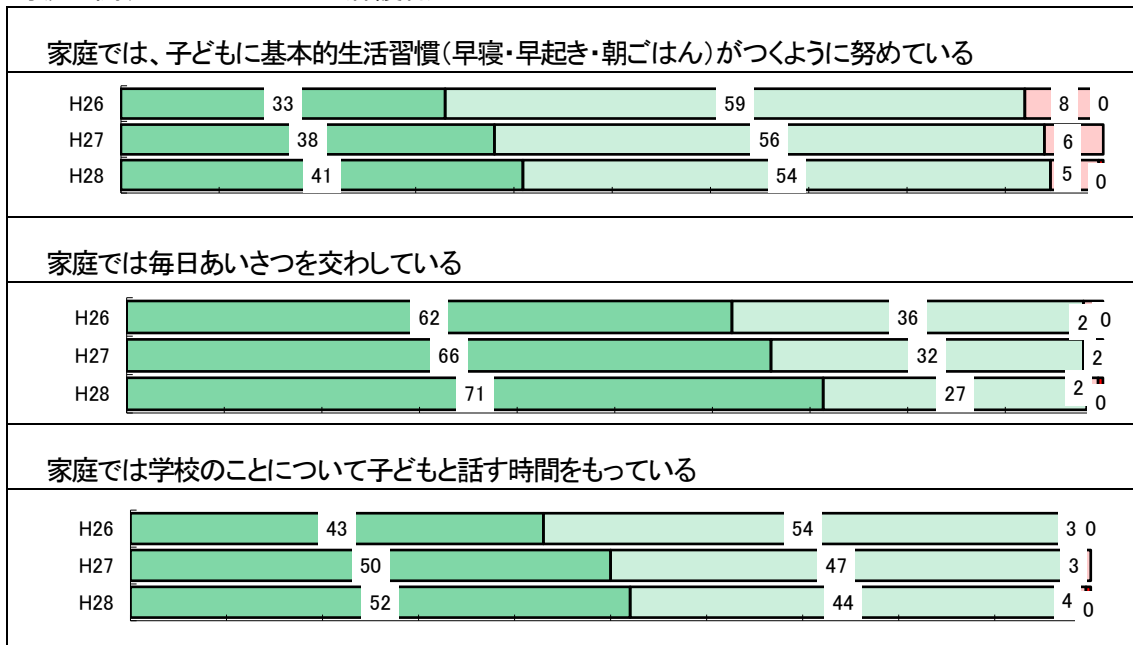
「授業参観の機会」「学校からの文書」「情報発信」に対する保護者評価は概ね90%、教職員評価は100%である。高い評価をいただいているが、教職員が思っている発信と保護者の思いとは少しずれがあると考え、今後より情報発信に努めたり、学校・学級通信のあり方の検討・研鑽の必要があると考える。保護者や地域の方とつながり、教育を進めていくことに今後とも努めていきたい。

④ 学校関係者評価 (学校協議会等からの提言)	<p>学校協議会より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校は、保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている」はどのように聞き取り、実態把握の機会や方法、その具体は？ <p>⇒電話、懇談、面談、家庭訪問、アンケート、校長面談などの機会をもって取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との交流は非常によく、学校への理解を得られている。 ・サポーターの方々の支援で、子どもたちは大人との信頼関係の基礎を培っている。 ・PTAや地域の団体との連携、支援協力がよくなされている。 ・コーディネーターを中心に、サポーターの方の協力に感謝する。 ・児童とサポーターの方や地域の方とのつながりを今後とも深めていってほしい。 ・学校協議会が学校にとって有効な機関としての働きが持てるように努めていきたい。 ・学校便り、メール、ホームページなど、学校もよく発信している。 <p>学校関係者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験的な活動や実物にふれる機会を取り入れた授業づくりを行うため、今度も様々な場面で地域の方と連携しながら、児童が「楽しい」と思える授業づくりにとりくんでいく。 ・児童が地域の人たちとつながりをもつことで、自分も地域の一員なんだという意識を持てるような取り組みを進めていきたい。
-------------------------	---

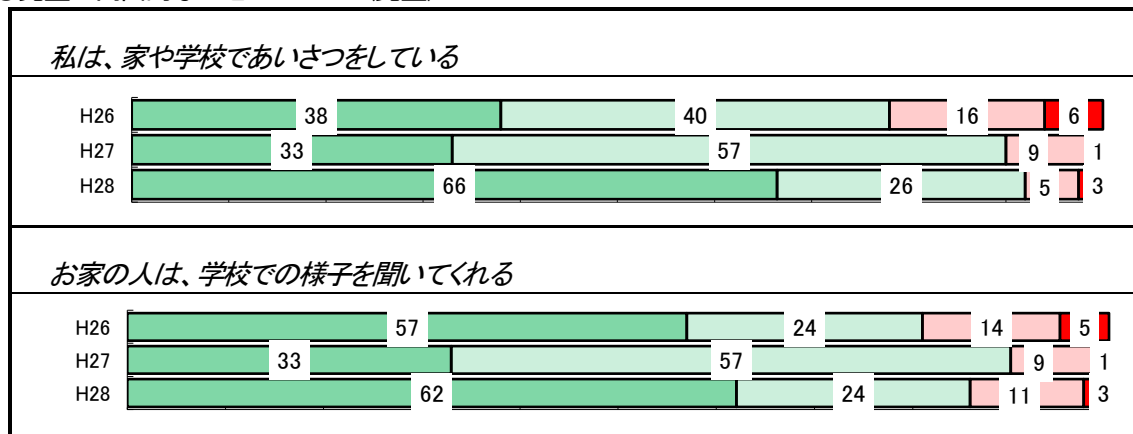
①設定目標	自ら身を守る力をつける(元気でたくましい子)																									
②本年度の取り組み状況	<p>①学校行事を通じた体力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会で、縦割り3色の組で、児童会・応援団・各係を中心に取り組んだ。 ・徒歩遠足(1～4年生)で、地域をめぐりながら歩く体力づくりに取り組んだ。 <p>②からだづくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス遊び、給食交流会や光小遊び祭り等できょうだいクラス遊び、登校班遊び、委員会イベント遊び等を実施した。 <p>③食育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭による食育指導や授業を行った。 ・きょうだい学級での給食交流会に行い、縦割り集団づくりに取り組んだ。 ・地元の食材を使ったメニューを取り入れ、地元食材に興味関心をもてるように取り組んだ。 ・児童からメニュー募集など、保健給食委員会の児童が、給食室前掲示や全校朝会で「食育」の推進を行った。 <p>④保健指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食後歯みがきタイム、養護教諭による保健の授業、保健給食委員会の児童が全校朝会で「歯磨き」「身体の健康」について発表など、保健指導の充実に取り組んだ。 <p>⑤体育授業の研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の各領域別指導の充実にについて検討した。水泳指導の充実に取り組んだ。 <p>⑥登下校時の児童の安全確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の安全立ち番を週一度、登校時の指導を行った。 <p>⑦校内安全点検の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に一度全教職員で点検。毎朝、毎夕に、当番による点検を行い、校内安全に努めた。 <p>⑧地域交通安全運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全見守り隊の方や保護者による、毎朝及び定期的な登下校見守り活動をしていただいた。 ・スクールガードの方の定期的な登校時の見守り活動をしていただいた。 <p>⑨安全マニュアルの作成と各種避難訓練、防犯教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に対応した「緊急カード」作成、それをもとにした下校訓練を実施した。 ・児童朝会での安全に関する啓発と学級指導の充実に努めた。 <p>⑩救急救命講習、リスクマネジメント研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント研修。災害時、大災害時想定防災計画による研修。不審者侵入防止についての研修。消防隊による救急救命講習などを行い、リスクマネジメントの意識を常に持つように努めてきた。 																									
③学校教育自己診断・授業評価	<p>○安全対応について(保護者)</p> <p>学校は地震や台風など緊急の場合の対応について、適切に対応している</p> <table border="1" data-bbox="268 1592 1422 1798"> <tr> <td>H26</td> <td>42</td> <td>53</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>41</td> <td>57</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>56</td> <td>42</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>○安全対応について(教職員)</p> <p>学校は地震や台風など緊急の場合、適切に対応している</p> <table border="1" data-bbox="268 1839 1422 2022"> <tr> <td>H27</td> <td>41</td> <td>57</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>55</td> <td>36</td> <td>9</td> <td>0</td> </tr> </table>	H26	42	53	5	0	H27	41	57	2	0	H28	56	42	1	1	H27	41	57	2	0	H28	55	36	9	0
H26	42	53	5	0																						
H27	41	57	2	0																						
H28	56	42	1	1																						
H27	41	57	2	0																						
H28	55	36	9	0																						

「緊急時対応」に対する保護者評価は95%・98%・98%、教職員評価は98%・91%である。保護者からはかなり高い評価である。教職員が、やや足りないと自己点検しているところを今後補い、緊急時の対応を充実させていきたい。「緊急時対応カード」の対応、登校班での緊急時一斉下校訓練の実施等の取り組みは継続していくと共に、「リスクマネジメント」意識は常に持ち続けていくように取り組んでいきたい。

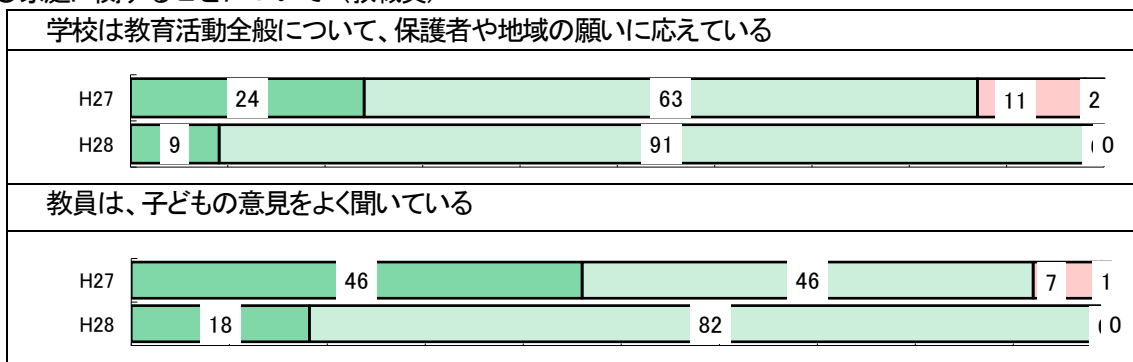
○家庭に関することについて（保護者）



○児童の内面的なことについて（児童）



○家庭に関することについて（教職員）



	<p>保護者評価は、どの項目も95%以上の高い評価であり、家庭で子どもたちに前向きに関わり、基本的な生活習慣を大切にしていることがわかる。児童評価は「挨拶」が78%・90%・92%と伸びてきているので、挨拶をしようと意識していることはわかる。ただ朝の学校での挨拶や地域の方への挨拶は、まだ挨拶をしていない児童もかなりいるのが現状である。また、自分から挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんね」「呼ばれたら返事」の挨拶には、まだまだ十分でなく、本校児童の課題といえる。</p> <p>「お家の人は話を聞いてくれる」についての児童評価は81%・90%・86%で、聞いてもらえないと回答する児童が15%～20%程度いることは重く受け止め、保護者に発信していく必要がある。</p> <p>「学校は教育活動全般について、保護者や地域の願いに応えている」に対しての教職員評価は87%・100%、「教員は子どもの意見をよく聞いている」に対しての教職員評価は92%・100%と、かなり高い自己評価をしている。教職員は、子どもの意見や保護者・地域の願いに応えようと尽力していることがうかがえる。しかし、保護者評価と児童評価のギャップも真摯に受け止め、より一層児童や保護者の本音や思いや願いを聞き取ることが必要と言える。</p> <p>あいさつは人と人とのコミュニケーションの始まりであり、人と人をつなぐために大切なことである。家族での習慣を基盤にしながら、学校で、地域でと、自分から進んであいさつができる子どもになるよう、児童会児童も毎朝校門に立ち挨拶運動を続けてきた。今後も、地域・保護者の方の見守り活動の方の協力もいただき、挨拶運動を連携して行っていきたい。</p>
<p>④学校関係者評価 （学校協議会等からの提言）</p>	<p>学校協議会より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育は、児童からのメニュー募集に留まらず、食育に参加させる取組みが評価できる。 ・リスクマネジメントについては非常によく対応しており、保護者も満足している。 ・挨拶の推進は重要な課題。挨拶の飛び交う環境に、地域・保護者により働きかける。「小学生を見かけたら、挨拶して一声かけてほしい」などと。 ・挨拶する児童が増えきているが、まだ自分からの挨拶ができていない児童もいるので取組みが必要。 ・「お家の人は学校での様子を聞いてくれる」についての児童の否定的評価について課題がある。 ・「教員は子どもの意見をよく聞いている」についての教職員の肯定的評価が100%であることと、児童評価にはずれがある。 <p>⇒子どもの相談相手が担任以外にもあることは否定的な評価だけとはいえない。相談内容によっては、いろいろな相手に相談する場合が考えられる。</p> <p>教職員は、子どもの意見をよく聞いていると肯定的自己評価をしたことは、聴こうと努めている表れてといえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくりについて、さらなる取組みを期待する。 <p>⇒今後の課題として受け止める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年・異年齢での、行事等での取組みがよい。 ・安全見守りの活動は、子どもたちの安心につながっている。 ・光小遊びまつり（児童会行事）に参加させてもらい、子どもたちの主体になって動いている姿を見ることができてとてもよかった。 <p>学校関係者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きょうだい学年での遊びや掃除、光小遊び祭りや委員会イベント等を通して、いろいろな学年と交流する縦の集団づくりができた。 ・活動の交流だけでなく意見やふり返りの交流を行うことで、更に交流を深めることができると考える。

2016年 学校自己診断前年度比較グラフ(保護者集計)

No.	診断内容	A よくあてはまる				B ややあてはまる				C あまりあてはまらない				D まったくあてはまらない				
1	子どもは、学校生活が楽しいと言っている。	H26	40				49				9				2			
		H27	46				46				7				1			
		H28	45				49				4				2			
2	子どもは授業が分かりやすいと言っている。	H26	23				64				10				3			
		H27	24				63				11				2			
		H28	29				58				12				1			
3	子どもは学校の英語活動に興味を持っている。	H26	45				34				15				6			
		H27	43				44				10				3			
		H28	50				37				11				2			
4	子どもは落ち着いて人の話をしっかり聞くことができる。	H26	22				52				21				5			
		H27	25				54				19				2			
		H28	19				57				21				3			
5	先生は、子どものことについて相談ののってくれる。	H26	37				51				9				3			
		H27	36				49				13				2			
		H28	38				49				10				3			
6	先生は、子どもを理解してくれている。	H26	31				55				11				3			
		H27	34				49				14				3			
		H28	34				49				14				3			
7	少人数授業・コース別授業・交換授業など指導のあり方に工夫している※4年生以上の保護者回答	H26	17				66				15				2			
		H27	17				71				9				3			
		H28	21				59				12				8			
8	通知表は、子どもの学力や学校での様子を適切に評価できるように工夫されている。	H26	13				64				21				2			
		H27	14				66				17				3			
		H28	15				68				13				4			
9	学校では教育活動を通して心の教育(人権教育)が尊重されている。	H26	20				65				14				1			
		H27	21				67				11				1			
		H28	20				59				21				0			

10	地域の方々の協力を得て学校教育を進めていることに共感できる。	H26 34 58 8 0 H27 40 56 4 0 H28 39 52 8 1
11	学校は保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている。	H26 19 63 18 0 H27 25 67 8 0 H28 18 60 19 3
12	学校はいじめ防止・体罰のない学校づくりの取組みを、子どもの思いを受け止めて推進している。	H26 14 69 16 1 H27 22 67 10 1 H28 13 68 17 2
13	学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている。	H26 34 64 2 2 H27 45 53 2 2 H28 46 52 2 2
14	学校は地震や台風など緊急の場合の対応について、適切に対応している。	H26 42 53 5 0 H27 41 57 2 0 H28 56 42 1 1
15	学校の施設・設備は学習環境・生活環境面で満足できる。	H26 11 39 41 9 H27 13 50 29 8 H28 11 48 34 7
16	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	H26 27 66 6 1 H27 27 66 7 0 H28 28 64 6 2
17	学校は学校便り・学年通信・学級通信・メール・ホームページ等、学校の情報を積極的に伝えている。	H26 38 56 6 0 H27 33 57 9 1 H28 35 55 9 1
18	家庭では、子どもに基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)がつくように努めている。	H26 33 59 8 0 H27 38 56 6 0 H28 41 54 5 0
19	家庭では毎日あいさつを交わしている。	H26 62 36 2 2 H27 66 32 2 2 H28 71 27 2 2
20	家庭では学校のことについて子どもと話す時間をもっている。	H26 43 54 3 3 H27 50 47 3 3 H28 52 44 4 4

平成 28 年(2016 年) 学校自己診断前年度比較グラフ(児童集計)

No.	診断内容	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #c8e6c9;">A よくあてはま</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e8f5e9;">B ややあてはまる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #ffcdd2;">C あまりあてはまらない</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #f44336;">D まったくあてはまらない</div> </div>															
1	学校生活が楽しい。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">31</td> <td style="width: 20%;">50</td> <td style="width: 10%;">16</td> <td style="width: 10%;">3</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </table>	H26	31	50	16	3	H27	46	46	7	1	H28	51	43	4	2
H26	31	50	16	3													
H27	46	46	7	1													
H28	51	43	4	2													
2	授業は、わかりやすい。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">23</td> <td style="width: 20%;">59</td> <td style="width: 10%;">14</td> <td style="width: 10%;">4</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>24</td> <td>63</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>45</td> <td>41</td> <td>11</td> <td>3</td> </tr> </table>	H26	23	59	14	4	H27	24	63	11	2	H28	45	41	11	3
H26	23	59	14	4													
H27	24	63	11	2													
H28	45	41	11	3													
3	授業は、楽しい。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">14</td> <td style="width: 20%;">48</td> <td style="width: 10%;">25</td> <td style="width: 10%;">13</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>43</td> <td>44</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>27</td> <td>48</td> <td>18</td> <td>7</td> </tr> </table>	H26	14	48	25	13	H27	43	44	10	3	H28	27	48	18	7
H26	14	48	25	13													
H27	43	44	10	3													
H28	27	48	18	7													
4	英語活動は楽しい。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">43</td> <td style="width: 20%;">34</td> <td style="width: 10%;">16</td> <td style="width: 10%;">7</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>25</td> <td>54</td> <td>19</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>71</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> </table>	H26	43	34	16	7	H27	25	54	19	2	H28	71	20	5	4
H26	43	34	16	7													
H27	25	54	19	2													
H28	71	20	5	4													
5	少人数、交換授業等の学習は良い方法である。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">27</td> <td style="width: 20%;">46</td> <td style="width: 10%;">18</td> <td style="width: 10%;">9</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>36</td> <td>49</td> <td>13</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>42</td> <td>46</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> </table>	H26	27	46	18	9	H27	36	49	13	2	H28	42	46	8	4
H26	27	46	18	9													
H27	36	49	13	2													
H28	42	46	8	4													
6	授業で自分の考えを発表することがある。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">31</td> <td style="width: 20%;">40</td> <td style="width: 10%;">23</td> <td style="width: 10%;">6</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>34</td> <td>49</td> <td>14</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>36</td> <td>35</td> <td>24</td> <td>5</td> </tr> </table>	H26	31	40	23	6	H27	34	49	14	3	H28	36	35	24	5
H26	31	40	23	6													
H27	34	49	14	3													
H28	36	35	24	5													
7	あなたの学級では、間違っことを発言したときにかかわれることがある	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">6</td> <td style="width: 20%;">29</td> <td style="width: 10%;">49</td> <td style="width: 10%;">16</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>17</td> <td>71</td> <td>9</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5</td> <td>28</td> <td>50</td> <td>17</td> </tr> </table>	H26	6	29	49	16	H27	17	71	9	3	H28	5	28	50	17
H26	6	29	49	16													
H27	17	71	9	3													
H28	5	28	50	17													
8	授業中に勉強以外のことで、友達とおしゃべりすることがある。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">16</td> <td style="width: 20%;">38</td> <td style="width: 10%;">33</td> <td style="width: 10%;">13</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>14</td> <td>66</td> <td>17</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>14</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>26</td> </tr> </table>	H26	16	38	33	13	H27	14	66	17	3	H28	14	20	40	26
H26	16	38	33	13													
H27	14	66	17	3													
H28	14	20	40	26													
9	学級では、自分の気持ちを聞いてもらえる。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 20%;">21</td> <td style="width: 20%;">46</td> <td style="width: 10%;">24</td> <td style="width: 10%;">9</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>21</td> <td>67</td> <td>11</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>37</td> <td>43</td> <td>14</td> <td>6</td> </tr> </table>	H26	21	46	24	9	H27	21	67	11	1	H28	37	43	14	6
H26	21	46	24	9													
H27	21	67	11	1													
H28	37	43	14	6													

10	運動会などの学校行事は楽しい。	H26 62 22 8 8 0 H27 40 56 4 0 0 H28 72 19 6 3 0
11	児童会活動は楽しい。	H26 34 42 16 8 0 H27 25 67 8 0 0 H28 51 35 11 3 0
12	クラブ活動は、参加したいクラブがある。	H26 49 28 12 11 0 H27 22 67 10 1 0 H28 61 17 11 11 0
13	地域の方との活動は楽しい。	H26 38 43 14 5 0 H27 41 57 2 0 0 H28 64 24 10 2 0
14	学校で本を読んだり、本を借りたりすることがある。	H26 23 41 23 13 0 H27 45 53 2 0 0 H28 44 42 10 4 0
15	先生は、きまりや約束ごとを守ってくれる。	H26 36 39 17 8 0 H27 13 50 29 8 0 H28 48 32 17 3 0
16	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	H26 34 39 21 6 0 H27 27 66 7 0 0 H28 51 33 13 3 0
17	学校には、気楽に相談できる先生がいる。	H26 14 29 33 24 0 H27 33 57 9 1 0 H28 45 27 15 13 0
18	先生は、いじめや体罰がないクラスづくりに取り組んでいる。	H26 38 40 16 6 0 H27 38 56 6 0 0 H28 64 27 6 3 0
19	自分を大切にすることや、他人への思いやりについて考えることがある。	H26 25 51 20 4 0 H27 66 32 2 0 0 H28 40 49 8 3 0
20	自分は、人の話を聞くようにしている。	H26 25 55 15 5 0 H27 50 47 3 0 0 H28 47 45 7 1 0

<p>21 家庭学習をがんばっている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>41</td> <td>40</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>27</td> <td>66</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>58</td> <td>28</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	41	40	11	8	0	H27	27	66	7	0	0	H28	58	28	11	3	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	41	40	11	8	0																				
H27	27	66	7	0	0																				
H28	58	28	11	3	0																				
<p>22 お家の人は、学校での様子を聞いてくれる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>57</td> <td>24</td> <td>14</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>33</td> <td>57</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>62</td> <td>24</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	57	24	14	5	0	H27	33	57	9	1	0	H28	62	24	11	3	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	57	24	14	5	0																				
H27	33	57	9	1	0																				
H28	62	24	11	3	0																				
<p>23 時々不安に感じたり、悩んだりすることがある。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>43</td> <td>34</td> <td>15</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>38</td> <td>56</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>25</td> <td>34</td> <td>27</td> <td>14</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	43	34	15	8	0	H27	38	56	6	0	0	H28	25	34	27	14	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	43	34	15	8	0																				
H27	38	56	6	0	0																				
H28	25	34	27	14	0																				
<p>24 不安やなやみが出てきたときに、身の回りで相談できる人がいる。(①担任 ②その他の先生 ③友達 ④家族)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>37</td> <td>40</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>66</td> <td>32</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>35</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	13	10	37	40	0	H27	66	32	2	0	0	H28	20	15	30	35	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	13	10	37	40	0																				
H27	66	32	2	0	0																				
H28	20	15	30	35	0																				
<p>25 私は、言葉づかいに気をつけている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>16</td> <td>40</td> <td>32</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>50</td> <td>47</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>32</td> <td>48</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	16	40	32	12	0	H27	50	47	3	0	0	H28	32	48	15	5	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	16	40	32	12	0																				
H27	50	47	3	0	0																				
H28	32	48	15	5	0																				
<p>26 私は、きまりや約束ごとを守っている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>16</td> <td>63</td> <td>18</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>27</td> <td>66</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>36</td> <td>51</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	16	63	18	3	0	H27	27	66	7	0	0	H28	36	51	12	1	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	16	63	18	3	0																				
H27	27	66	7	0	0																				
H28	36	51	12	1	0																				
<p>27 私は、家や学校であいさつをしている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Category 1</th> <th>Category 2</th> <th>Category 3</th> <th>Category 4</th> <th>Category 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>38</td> <td>40</td> <td>16</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>33</td> <td>57</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>66</td> <td>26</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5	H26	38	40	16	6	0	H27	33	57	9	1	0	H28	66	26	5	3	0
Year	Category 1	Category 2	Category 3	Category 4	Category 5																				
H26	38	40	16	6	0																				
H27	33	57	9	1	0																				
H28	66	26	5	3	0																				

平成 28 年(2016 年) 学校自己診断前年度比較グラフ(教職員集計)

* 教職員アンケートは、平成 27・28 年度の2年間分

No.	診断内容	A よくあてはま	B ややあてはま	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない				
1	教員は、子どもの意見をよく聞いている	H27: 46	H27: 46	H27: 7	H27: 1	H28: 18	H28: 82	H28: 0	H28: 0
2	学校は教育活動全般について、保護者や地域の願いに応じている	H27: 24	H27: 63	H27: 11	H27: 2	H28: 9	H28: 91	H28: 0	H28: 0
3	学校は少人数指導を取り入れるなど指導方法の工夫・改善に努めている	H27: 43	H27: 44	H27: 10	H27: 3	H28: 18	H28: 73	H28: 9	H28: 0
4	学校では、創意工夫をいかした総合的な学習の時間を実施している	H27: 25	H27: 54	H27: 19	H27: 2	H28: 27	H28: 73	H28: 0	H28: 0
5	学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている	H27: 36	H27: 49	H27: 13	H27: 2	H28: 9	H28: 55	H28: 36	H28: 0
6	児童による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている	H27: 34	H27: 49	H27: 14	H27: 3	H28: 27	H28: 55	H28: 9	H28: 9
7	学校では教育活動を通して心の教育(人権教育)が尊重されている	H27: 17	H27: 71	H27: 9	H27: 3	H28: 18	H28: 64	H28: 9	H28: 9
8	学校として、読書指導に積極的に取り組んでいる	H27: 14	H27: 66	H27: 17	H27: 3	H28: 36	H28: 46	H28: 18	H28: 0
9	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている	H27: 21	H27: 67	H27: 11	H27: 1	H28: 27	H28: 55	H28: 9	H28: 9
10	学校は保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている	H27: 40	H27: 56	H27: 4	H27: 0	H28: 36	H28: 64	H28: 0	H28: 0
11	学校はいじめや体罰のない学校づくりの取り組みを推進している	H27: 25	H27: 67	H27: 8	H27: 0	H28: 18	H28: 73	H28: 9	H28: 0

12	学校運営に教職員の意見が反映されている	H27 H28
13	学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている	H27 H28
14	学校は地震や台風など緊急の場合、適切に対応している	H27 H28
15	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である	H27 H28
16	学校は学校便り・学年通信・学級通信・メール・ホームページ等学校の情報を積極的に伝えている	H27 H28
17	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している	H27 H28
18	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある	H27 H28
19	校内研修は教育実践に役立つような内容となっている	H27 H28